

Adobe Substance 3D Assets 追加条件

2022年3月22日発効。以前のすべてのバージョンを置き換えます。

本 Substance 3D Assets 追加条件（以下「**本追加条件**」という）は、お客様による Substance 3D Assets の使用に適用され、http://www.adobe.com/go/terms_jp に掲載されているアドビ基本利用条件（以下「**アドビ基本利用条件**」という）に参照により組み込まれます（本追加条件とアドビ基本利用条件を総称して「**本条件**」という）。本追加条件で定義されていない用語は、アドビ基本利用条件に定義されるものと同じ意味を有します。本追加条件において、「**本サービス**」とは、Substance 3D Assets を指します。

1. 定義

- 1.1. 「**組み込み作品**」とは、Substance 3D Assets を修正せずに組み込んだ、新しい著作物を意味します。
- 1.2. 「**変更作品**」とは、Substance 3D Assets を少なくとも部分的に変更して作成された新しい著作物を意味します。
- 1.3. 「**Substance 3D Assets**」とは、Substance 3D Assets（または 3D Assets）の web ページ、Substance Launcher、Creative Cloud デスクトップ、または Substance 3D Assets もしくは 3D Assets と明示されているその他のアドビ所有のプロパティで利用可能な Substance 3D Assets（マテリアル、モデル、ライト、アトラス、デカールを含みますが、これらに限定されません）を意味します。
- 1.4. 「**ユーザー**」とは、Substance 3D Assets を使用できる、またはそれにアクセスできる個人を意味します。
- 1.5. 「**VIP**」とは、Adobe's Value Incentive Plan（以下「**VIP**」という）購入プログラムを意味します。

2. ライセンス

2.1 ライセンスメトリック Substance 3D Assets はユーザー単位でライセンス許諾されます。ただし、Substance 3D Assets Unlimited は、サイト単位でライセンス許諾されます。当社がお客様にライセンス許諾する1つまたは複数の Substance 3D Assets（以下「**許可された数**」）の月間クレジット数（以下「**クレジット**」という）は、お客様が Adobe Substance 3D プランを購入する際にプラン説明書に明記されます。お客様の現在の残りのクレジット数を確認するには、Substance 3D Assets の web サイトにログインする必要があります。

お客様がプランを Adobe Substance 3D コレクションプランから Adobe Substance 3D テクスチャリングプランに変更した場合、お客様の未使用クレジットは、マテリアルとして分類される Substance 3D Assets のダウンロードに限定されます。

2.2 ライセンス許諾 お客様が本条件および許可された数を遵守することを条件に、当社はおお客様に対し、以下の世界的、非独占的、限定的、取消可能、譲渡不能、サブライセンス不能（本追加条件で明示的に許可されている場合を除く）な永続ライセンスを許諾します。

- (A) Substance 3D Assets の使用、コピー、および変更
- (B) 変更作品または組み込み作品の形式でのみ、Substance 3D Assets に基づいて派生作品を作成すること
- (C) 変更作品に変更した、または組み込み作品に組み込んだ形でのみ、Substance 3D Assets をコピー、公開展示、公開実演、および頒布すること
- (D) 変更作品または組み込み作品の権利をサブライセンスすること

3. 制約

3.1. お客様による Substance 3D Assets の使用には、以下のライセンス制約事項が適用されます。お客様は、以下を行うことはできません。

(A) (1) 変更作品への変更、または (2) 組み込み作品への組み込みがおこなわれていない Substance 3D Asset を公開展示、公開実演、頒布、またはサブライセンスすること

(B) 第三者が Substance 3D Asset を独立して使用、ダウンロード、抽出、またはアクセスできるような方法で Substance 3D Asset を使用すること

(C) Substance 3D Assets に関して、知的財産権をはじめとする個人や団体の権利を侵害する行為を行うこと
(例えば、Substance 3D Assets の原作者の著作者人格権や、Substance 3D Assets 内の個人または法人の権利、使用されている物品の所有者の権利など)

(D) Substance 3D Assets を商標、ロゴ、またはサービスマークに組み込むこと

(E) Substance 3D Assets をポルノ、誹謗中傷、その他の違法な方法で使用すること

(F) Substance 3D Assets (サーバー、接続されたネットワーク、Substance 3D Assets を含む) を妨害または破壊する活動に関与すること

疑義を避けるために付記すると、Substance 3D Assets の変更されていない独立したコピーを公開表示、公開実演、頒布、またはサブライセンスすることはできません。

3.2. (A) Substance 3D Assets を含まない変更作品または組み込み作品がオリジナルの著作物として認められる場合、および (B) 変更作品または組み込み作品の主要な価値が Substance 3D Assets 自体にない場合、お客様は Substance 3D Assets を変更作品または組み込み作品に組み込んでのみ頒布することができます。

3.3. **人工知能または機械学習に関する制約** お客様は、直接的または間接的に、機械学習アルゴリズムまたは人工知能システム (アーキテクチャ、モデル、ウェイトを含むがこれらに限定されない) を作成、訓練、テスト、またはその他の方法で改善するために、本サービスもしくは本ソフトウェア (または本サービスもしくは本ソフトウェアから受信または派生したコンテンツ、データ、Substance 3D Assets、出力、その他の情報) を使用してはならず、使用するよう第三者に指示または許可してはなりません。

4. **終了の効果** サブスクリプションおよび更新条件が終了した場合、お客様は未使用のクレジットに対するすべての権利を失います。上記の第 2 条 (ライセンス) で許諾されたライセンスに基づいて、サブスクリプションの終了前にダウンロードおよび支払いが完了した Substance 3D Assets は終了後も使用でき、かかる状況で使用される Substance 3D Assets には引き続き本条件が適用されます。当社は、お客様のサブスクリプションが終了した後、お客様がダウンロードした Substance 3D Assets の可用性を維持する責任を負いません。明確さのために付記すると、お客様は、第 3 条 (制約) に違反して作成または使用した変更作品または組み込み作品をサブライセンスまたは頒布してはなりません。

5. **所有権** アドビおよびそのライセンサーは、Substance 3D Assets に関するすべての権利、権原、所有権を保持します。

6. VIP。

6.1. VIP 専用 本第 6.1 条は、お客様が VIP を通じて Adobe Substance 3D コレクションプランをライセンスする場合にのみ適用されます。クレジットは、「VIP プログラムガイド」に記載されている消耗品です。未使用のクレジットは毎月蓄積され、発行日から連続 12 か月まで繰り越すことができます。ただし、お客様が Adobe Substance 3D Collection プランのサブスクリプションを失効させることなく更新した場合に限ります。お客様が複数のユーザー指定ライセンスを購入した場合、クレジットはサブスクリプション期間中、お客様のビジネスユーザー全員で共有されます。例えば、1 年間に 2 つのユーザー指定ライセンスを購入し、毎月 100 クレジットが発行される場合、サブスクリプション期間の 1 か月目にクレジットが使用されなければ、サブスクリプション期間の 2 か月目に、ビジネスユーザーは 400 クレジットの共有プールにアクセスできるようになります（100 クレジット x 2 ビジネスユーザー x 2 か月）。未使用のクレジットは、最初に発行された日から 12 か月後に自動的に失効します。

6.2. Unlimited Assets EDU のみ。 本第 6.2 条は、お客様が VIP を通じて Substance 3D - Unlimited Assets EDU プラン（以下「本オファー」という）のライセンスを取得する場合にのみ適用されます。本オファーの下でライセンス取得される Substance 3D Assets についてのみ、第 2.2 条本文（（A）～（D）項を除く。これらの項は変更されない）に含まれる Substance 3D Assets のライセンスは、以下のように置き換えられます。「**ライセンス付与**。利用条件と許可された数を遵守することを条件として、かつ他の目的ではなく EDU ユーザーの活動にのみ関連して、アドビはお客様に対し、世界的、非独占的、限定的、取り消し可能、譲渡不可、サブライセンス不可（本追加条件で認められている場合を除く）、永続的（お客様のサブスクリプションおよび猶予期間を含むあらゆる更新期間の終了前にお客様が行った Substance 3D Assets の特定の使用に対してのみ）な以下のライセンスを許諾するものとします…」承認された EDU ユーザーの活動には、例えば、学校での学生の教科学習や教員の研究に関連する活動が含まれます。前述のライセンスは、EDU ユーザーが EDU ユーザーの定義を満たす限りにおいてのみ適用され、お客様は、EDU ユーザーの定義を満たさなくなった個人の本オファーへのアクセス権を、猶予期間終了までに確実に取り消すものとします。本オファーの下でライセンスされる Substance 3D Assets に関してのみ、第 4 条は、以下のように置き換えられます。「お客様のサブスクリプションおよび更新期間が終了した時点で、お客様には、30 日間の猶予期間（以下「**猶予期間**」という）が付与されます。当該猶予期間中、お客様は、当該期間満了または終了前にお客様がダウンロードし対価を支払った Substance 3D Assets を使用でき、そのように使用された Substance 3D Assets には引き続き本条件が適用されます。満了または終了前にお客様がダウンロードし、対価を支払ったが、猶予期間の終了前に使用されなかった Substance 3D Assets は、ライセンス取得済みとはみなされません。お客様は、猶予期間中に Substance 3D Assets をダウンロードすることはできません。猶予期間中に許可された場合を除き、お客様は、サブスクリプションの満了または終了後および更新期間後に、Substance 3D Asset を初めて使用したり、新しい状況（新しい組み込み作品または変更作品など）で使用したりすることはできません。猶予期間終了後、お客様は、直ちに未使用のすべての Substance 3D Asset を削除する必要があります。当社は、サブスクリプション期間および更新期間の満了または終了後は、お客様が Substance 3D Assets を利用できる状態に維持する責任を負いません。お客様は、第 3 条に違反して作成または使用した変更作品または組み込み作品をサブライセンスまたは頒布してはなりません。本追加条件で使用される場合、（1）「**学生**」と「**学校**」は、「小中高校および高等教育に関する追加条件」に規定されている用語と同じ意味を持つものとし、（2）「**EDU ユーザー**」は、「小中高校および高等教育に関する追加条件」に定義されている「ユーザー」と同じ意味を持つものとし、